

芳賀赤十字病院だより

17
Number

発行責任者／岡田 真樹 編集／芳賀赤十字病院 企画情報課 栃木県真岡市台町2461



年頭のご挨拶

病院長
岡田 真樹



新年あけましておめでとうございます。

来る2月17日(日)、栃木県が中心となり「芳賀地区の救急医療を考える」をテーマとする地域医療フォーラムが、益子町民会館で開催されます。今回のフォーラムは、救急医療の現状をご理解いただき、地域の救急医療体制を守っていくためにはどうすればよいかを考えていただくというものです。

平成17年に当院で起きたような地域医療崩壊という言葉が新聞をにぎわすことは減ってきたように感じられますが、いつどこで起こってもおかしくないのが、日本の医療の現状だと思います。その典型的なものが、夜間休日の救急医療です。当院のような二次救急医療を担う病院に軽症患者が集中しますと、本来の業務である重症患者の対応に支障を来したり、救急医療機能の低下が危惧される事態にもなります。地域医療及び救急医療は、実は微妙なバランスの上に成り立っており、ちょっとしたことで倒れてしまう危険が潜んでいるのです。

当院は、平成19年4月より初期救急（一次救急）の受入を原則お断りし、救急車搬送や紹介患者さんなどのより重症な患者さんを中心に受け入れる救急医療体制をとっています。夜間休日に直接来院される患者さんには芳賀郡市医師会が運営する芳賀地区救急医療センター（急患センター）での受診をお願いしています。そのかわり当院では、以前よりも多くの救急車搬送を受け入れています。ここ数年の救急車搬送件数は、年間3,700件を超え、栃木県内の病院では4番目に多い受入れ数となっています。また、患者さんも年々増えていますし、患者さんおひとりにかかる時間、マンパワーも以前より増えております。昔のように、病院だけで初期救急も二次救急も受け入れることは不可能です。それを行えば救急医療体制は崩壊しますが、皆様方が限られた医療資源を有効に使うことで、救急医療体制は維持することが可能です。

現在の医療のキーワードは、「病院完結型医療から地域完結型医療へ」です。当院は芳賀郡市医師会の開業医の先生方、三次救急担当の大学病院などと綿密な連携を保ち、芳賀地域の皆様の救急医療を守っていきます。ときどき、多少のご不便をおかけすることがあるかもしれませんが、芳賀地域全体の視点で救急医療体制を見ていただくようお願い申し上げます。

今年も皆様にとって良い1年になるようお祈り申し上げます。

Contents

年頭挨拶	1 特集	2 対策	3 報告	4 TOPICS	5	6
年頭のご挨拶 岡田真樹病院長	呼吸器科特集 ～タバコを止めて 健康に～	感染予防対策 ICT(感染対策チーム) 紹介	患者満足度調査 結果報告 新任医師紹介	トピックス お知らせ		外来診療予定表

タバコを止めて体を健康に

呼吸器科部長 中屋 孝清

タバコは古くから嗜好品として世界中の人々に使用されてきました。しかし、タバコは健康を害するものとして世界的に規制される流れになっています。わが国の喫煙率は2011年度で男性 36.0%、女性 12.0%ですが、他の先進国と比べて喫煙率が高いと指摘されています。

なお、2012年11月1日から当院は敷地内禁煙を完全実施しています。



タバコは、止めなければいけないもの？

タバコを吸っている方の中には、「タバコは麻薬などの禁止薬物と違うし、実際販売されている嗜好品だ」とおっしゃる方がいます。確かにその通りですが、喫煙という行為にはタバコを吸わずにはいられないという一面があります。それが薬物依存性なのです。タバコの中に含まれているニコチンがその原因薬物で、その依存の強さはヘロインやコカインといった麻薬よりも強いとも言われています。ニコチン依存症はスクリーニングテストで判定することが出来ます（表1）。5点以上はニコチン依存症である可能性が高いと判断されます。日本人の喫煙者におけるニコチン依存症の頻度は約70%であるとのデータがあります。

判定方法:合計点が5点以上の場合、ICD-10診断によるタバコ依存症である可能性が高い(約80%)
スクリーニング精度等:感度=ICD-10タバコ依存症の95%が5点以上を示す。特異度=ICD-10タバコ依存症でない喫煙者の81%が4点以下を示す。得点が高い者ほど禁煙成功の確率が低い傾向にある。

【表1】ニコチン依存症に係るスクリーニングテスト

「はい」(1点)、「いいえ」(0点)で回答してください。
「該当しない」場合、(質問4で、禁煙したり本数を減らそうとしたことがない等)には0点を与えます。

設問内容	はい (1点)	いいえ (0点)
問1 自分が吸うつもりよりも、ずっと多くタバコを吸ってしまいましたか。		
問2 禁煙や本数を減らそうと試みてできなかったことがありましたか。		
問3 禁煙したり本数を減らそうとしたときに、タバコがほしくてほしくてたまらなくなることがありましたか。		
問4 禁煙したり本数を減らしたときに、次のどれかがありましたか。 (イライラ、神経質、落ちつかない、集中しにくい、ゆううつ、頭痛、眠気、胃のむかつき、脈が遅い、手のふるえ、食欲または体重増加)		
問5 上の症状を消すために、またタバコを吸い始めることがありましたか。		
問6 重い病気にかかって、タバコはよくないとわかっているのに吸うことがありましたか。		
問7 タバコのために自分に健康問題が起きているとわかっているにも吸うことがありましたか。		
問8 タバコのために自分に精神的問題が起きているとわかっているにも吸うことがありましたか。		
問9 自分はタバコに依存していると感じることがありましたか。		
問10 タバコが吸えないような仕事やつきあいを避けることが何度ありましたか。		

タバコによる健康被害

タバコは全身の癌の発症に関わっているだけでなく、呼吸器、循環器、生殖などの癌以外の他の疾患にも影響を与えることが報告されています。

節煙での禁煙

タバコを止めるにあたって、タバコの本数を減らしていく、いわゆる節煙をされる方もいますが、1日平均30本喫煙した時と15本に節煙した時の血漿中ニコチン濃度は、本数の少ない15本の方がニコチン濃度が高いというデータがあり、節煙はむしろ健康に悪影響があると言えます。

タバコとニコチン含有量の違いは？

今吸っているタバコをニコチン含有量が少ないタバコ、いわゆる軽いタバコに変更することで、少しでもタバコの健康への影響を減らそうとする方もいますが、ニコチン含有量が少ないほど血中の一酸化炭素ヘモグロビン濃度が高くなるというデータがあり、軽いタバコにしてもタバコの影響は減らせないと言えます。

※血中一酸化炭素ヘモグロビン濃度は喫煙によって上昇します。

禁煙をお考えの方へ

自分が喫煙を止めたいと思っていても止められない場合、タバコの中に含まれているニコチンによる薬物依存であると考えられます。そのような時には、ぜひ禁煙外来の受診をお考え下さい。当院では11月1日から敷地内全面禁煙の完全実施と併せて、保険診療での禁煙外来を始めました。当院の禁煙外来は、医師と看護師が一体となって禁煙を希望する患者さんの治療を行うことが特徴です。ぜひ、私達と一緒に禁煙を実現しましょう。

◆診察日：毎週水曜日 午後 完全予約制となっております。

◆問合せ先：内科外来電話 0285-82-2195(月～金曜日15:00～16:00)



—禁煙外来—

感染**予防**対策で冬を乗り切ろう

今年も寒い冬が到来し、早くも各地でノロウイルスやインフルエンザによる流行が連日ニュースで流れるようになってきました。当院では、院内感染予防対策委員会・ICT（感染対策チーム）を中心に、感染症対策に取り組んでいます。本格的な流行シーズンを迎えるにあたり、インフルエンザ感染症などの感染及び感染拡大を防ぐためにも、下記の予防対策をお願いしています。



アルコール製剤を
手につけ、
よく擦りましょう

咳

エチケット対策を
お願いします。

咳が出るときは、必ずマスクを着用してください。予防のためにも積極的にマスクを着用しましょう。



手

洗い・手指消毒を
積極的にしましょう！

正面玄関、病室入り口前など各所に擦式アルコール製剤を設置しています。積極的に手洗い・消毒をお願いします。



○院内感染予防のお願い○

- ◆付添患者や面会者も感染源になることがあります。体調不良時の面会は、ご遠慮ください。
- ◆患者さんの病状によっては、面会を制限する場合がありますのでご了承ください。
- ◆小児科の面会は、両親・祖父母のみとなっています。

*** お子さま連れの面会について ***
病気のために入院されている患者さんがいる病院へ、抵抗力の弱いお子さまを連れて面会に訪れることは、お子さまの健康を守られる上からもご遠慮ください。

ICT (Infection Control Team:感染対策チーム)

当院では、院内感染の予防及び感染発症時における適正な処理を図るため、院内感染予防対策委員会を設置し、感染予防に努めています。

ICTは、院内感染予防対策委員会の下、院内で起こるさまざまな感染症から患者さんや職員の安全を守るために活動を行う組織です。感染症はその患者さんだけの問題に留まらず、周囲の患者さん・面会人・医療従事者などに伝播し、拡大する可能性があります。

私たちICTは、感染症コントロールドクターの資格を持つ医師3名のほか、感染制御認定薬剤師の資格を持つ薬剤師、臨床検査技師、感染管理認定看護師をもつ看護師などで構成され、さまざまな職種が集まり、横断的に病院全体の感染対策活動に従事しています。



ICT(感染対策チーム)のスタッフ
(前列:左から順に、林麻酔科部長、近藤泌尿器科部長、佐藤第二外科部長その他)

院内感染予防対策組織

院内感染予防対策委員会

1. 院内感染の予防
2. 院内感染についての教育活動
3. 院内感染予防に関する情報収集
4. 院内感染源及び感染経路の調査等
5. その他院内感染予防に関すること

院内感染の対策を
実施しています！

ICT (Infection Control Team):感染対策チーム

1. 感染症のサーベイランス
2. 定期的な病棟回診の実施
3. アウトブレイクの防止と発生時の早期特定及び制圧
4. その他(病院職員に対する普及・啓蒙など)

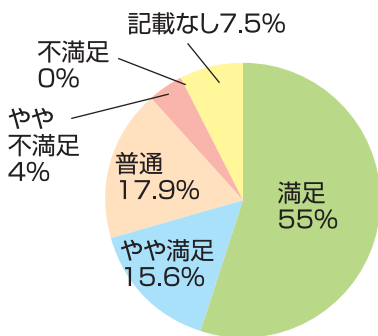
※サーベイランス 見張り、監視制度という意味。特に感染症に関しては、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、定時的な感染症の発生状況（患者及び病原体）やその状況からの動向予測（感染症サーベイランス）が行われている。（出典：厚生労働省）

患者満足度調査結果

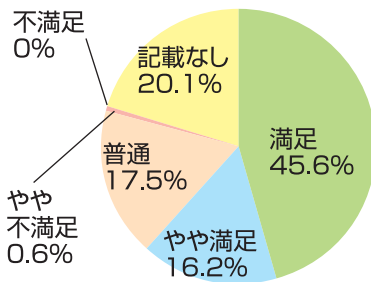
貴重なご意見・ご指摘ありがとうございます 平成24年度患者満足度調査

当院では、平成24年度患者満足度調査を実施しました。ご協力いただきました患者さん、ご家族の皆さんにお礼を申し上げます。ここに、結果を一部ご報告いたします。

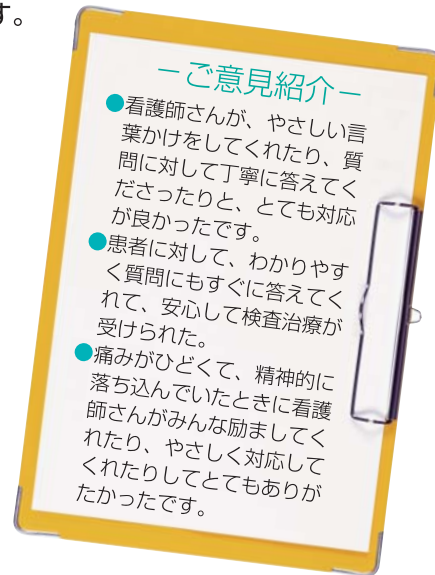
Q 今回の外来受診・入院はいかがでしたか



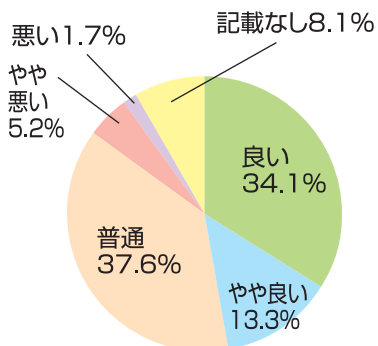
【入院】



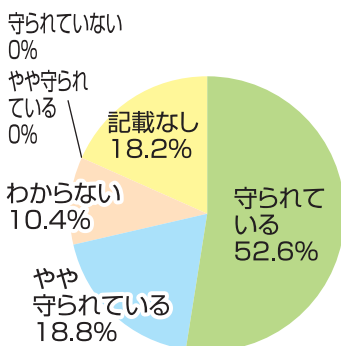
【外来】



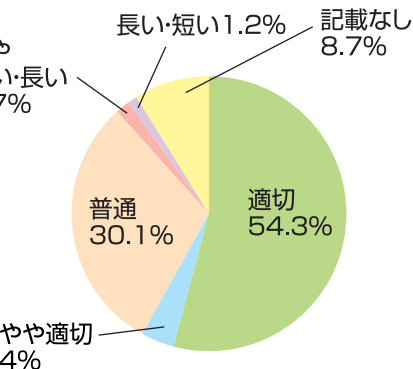
Q 入院:食事の内容はいかがですか



Q 外来:診察室のプライバシーは守られていますか



Q 入院:面会時間はいかがですか



実施期間	入院	平成24年7月30日(月)～8月10日(金)(12日間)
	外来	平成24年9月8日(木)(1日)
調査対象	入院	調査期間中の退院患者(回答者数:136名)
	外来	調査日の来院患者(回答者数:154名)

今回の調査を通じて、評価、お叱り、励まし等たくさんのご意見をいただきました。今後の患者サービス向上への取り組みに役立たせていただきます。

新任 医師紹介

10月1日赴任の2名を紹介します

- ①診療科・役職
- ②出身地
- ③抱負等ひとこと



Profile

森下 義幸

- ①第三内科部長
- ②岡山県
- ③専門は、腎臓内科・透析医療です。よろしくお願いします。



Profile

小林 茂

- ①放射線科副部長
- ②埼玉県
- ③画像診断を専門としています。どうぞよろしくお願いします。

Event

芳賀日赤ふれあいDay開催

9月29日(土)、「自分の健康、自分で守る!」をテーマに、第4回芳賀日赤ふれあいDAYが開催されました。

禁煙相談や栄養相談などを行う健康相談、院長・看護部長と巡る院内見学ツアーをはじめとする病院紹介、救急法や幼児安全法を学ぶ赤十字講習会の紹介、バザーなど、さまざまな催しが行われました。



院内見学ツアー：手術室を見学



多くの方にご来場いただき、各コーナーともに盛況でした。院長・看護部長と巡る院内見学ツアーには、地域住民20名が参加し、院長グループと看護部長グループに分かれ、手術室や病棟など院内9箇所を見学しました。

Seminar

芳賀日赤市民公開講座 「脳卒中の兆候と治療」、「みんなで守ろう 地域医療」

栃木県は、脳卒中による死亡率が全国平均と比べて高い統計となっています。脳卒中は、発症すると寝たきりになる方も多く・QOL（生活の質）の低下をひき起こすことがあります。今回は、「脳卒中の兆候と治療」を真岡中央クリニックの小川院長、「みんなで守ろう 地域医療」を当院の岡田病院院長がわかりやすく説明します。お気軽に、ご参加ください。

《講演1》健康講話

「脳卒中の兆候と治療」

講師：真岡中央クリニック 院長 小川 松夫

《講演2》地域医療講話

「みんなで守ろう 地域医療」

講師：芳賀赤十字病院 院長 岡田 真樹

- 入場料：無料（参加者には粗品あり）
- 参加申込み：右記参照
- 問い合わせ先：地域医療連携室社会係
Tel. **0285-82-2195**
後援：真岡市、市貝町、芳賀都市医師会

真岡

- 日時：平成25年1月16日(水) 午後2時～午後4時
- 会場：真岡市青年女性会館2階
※参加申込みの方は下記までご連絡ください。
(1月11日締切)

真岡市健康増進課 Tel. **0285-83-8122**

市貝

- 日時：平成25年2月13日(水) 午後2時～午後4時
- 会場：市貝町役場多目的ホール
※参加申込みの方は下記までご連絡ください。
(2月8日締切)

市貝町健康福祉課健康づくり係 Tel. **0285-68-1133**

参加
無料

◆地域医療フォーラム◆

地域の救急医療を考える!

～芳賀地区が目指す“ともに支え合う”地域医療のあり方とは?～

- 日時：平成25年2月17日(日)
午後1時～午後4時30分(予定)
- 会場：益子町民会館
※事前申込不要(当日直接会場にお越しください。)
- 問合せ先：栃木県保健福祉部
医事厚生課 Tel. **028-623-3157**
(主催) 栃木県・芳賀都市医師会

——プログラム——

- 午後1：00＜オープニングアトラクション＞
～開会あいさつ～
- 午後1：30 第1部＜基調講演＞
- 午後2：30 第2部パネルディスカッション
「芳賀地区の救急医療を考える」
- 午後4：00 お楽しみビンゴ大会
(※当日、午後1時までに来場の方限定)

第2部に
パネリストとして
岡田病院長が
参加します。

外来診察予定一覧表

休診日 日曜日、祝祭日、創立記念日(7月1日)、年末年始(12月29日～1月3日)、毎月第2第4土曜日は外来休診日

受付時間 初診受付 午前8時30分～午前11時00分 再診受付 午前7時30分～午前11時00分
 ※都合により、担当医師の変更及び休診等がありますので、各科外来にお問い合わせ願います。
 ※放射線科は、外来は行っておりません。
 ※ℓ 0285-82-2195(代表)

平成25年1月1日現在

科別		曜日		月	火	水	木	金	土
内 科 (予約制)	午前	初診	河 又・浦 村 山		三 木・新 島 上 田	佐 藤・森 下 篠 崎	福 田・谷田部 山 内	村 上・中 屋 岩 下	第1週:村上・染谷・浦・ 谷田部・中屋 第3週:佐藤・河又・村山・ 新島・山内
		再診	佐 藤・村 上 染 谷・篠 崎		河 又・山 内 新 畑・ 澤 田(神経内科)	村 上・三 木 浦 ・谷田部(総診) 平 野(呼吸器)	染 谷 外 島(血液)	佐 藤・河 又 中 村(神経内科) 安 藤(内分泌)	第1週:新 畑 第3週:篠 崎 外 島(血液) 第1・3土曜
	午後	長 嶋 (膠原病)		森 下(腎 臓) 澤 田(神経内科) 中 屋 (呼吸器)	村 山・新 島(循環器) 村 上(ペースメーカー) 禁煙外来(完全予約制)	染谷・浦・福田 中 屋(呼吸器)	新 畑・河 又		
外 科	午前	岡 田・佐 藤寛		塚 原・直 井	佐 藤寛・井 上	岡 田・依 藤・直 井	塚 原・井 上	第1土曜:依藤・直井 第3土曜:佐藤・依藤 第5土曜:岡田・依藤	
	特殊 外来	乳 腺 外 来 (午 後:櫻 木)		形成外科(須永)am 9:30～ 化学療法外来(藤井)am,pm (第2am) 乳腺外来(午後:櫻木)	小児外科(前田)第1・3・5 乳腺外来(宮崎) (第2am・第4am)	形成外科 (去川)am9:30～	呼吸器外科(手塚) 毎週 pm 2:00～	乳腺外来(塩澤) 心臓血管外来(相澤)	
脳外科(予約制)	午前	宮 脇		宮 脇	横 田	宮 脇	山 口	宮 脇	
整形外科	午前	小 島・村 山・松 村		高 田・近 藤	小 島・村 山 宮本医師 3月まで休診	近 藤・安 食	高 田・小 島・東	交 代 制(医師2名)	
	特殊 外来	㊦近 藤pm 2:00～ ㊦装 具am 10:00～		㊦装 具am 10:00～			㊦スポーツ外来(上本)am 9:00～ ㊦装 具am 9:00～	装 具am 10:00～	※第3土曜 宮本医師 3月まで休診
小児科	午前	菊 池・保 科 齋 藤・別 井		保 科・別 井 鈴 木・紙 谷	菊 池・齋 藤 植 田	齋 藤・植 田 鈴 木	菊 池・保 科 別 井	菊 池・保 科 齋 藤・別 井	
	午後	㊦予防接種 (保科・別井)		㊦乳児健診(植田・鈴木) ㊦退院後外来(別井) ㊦アレルギー外来(紙谷) ㊦心臓外来(保科)	㊦アレルギー外来(菊池・齋藤) ㊦予防接種(植田・鈴木)	腎臓外来(伊東)第2 ㊦退院後外来(植田) ㊦アレルギー外来(齋藤)	㊦心臓外来(菊池) ㊦アレルギー外来(保科) ㊦退院後外来(鈴木) ㊦神経外来(森)		
産婦人科	午前	再診	婦人科	高 橋	木 村	田 中	高 橋		田中第1・5 木村第3
			産 科	渡 辺		木 村	田 中	渡 辺	木村第1・5 田中第3
		初 診	田 中	自治派遣医師	渡 辺	木 村	高 橋	渡 辺	
	午後	再診	婦人科	㊦渡 辺		㊦田 中			
産 科	産褥 高橋		ローリスク外来 高橋自治	診療中止	ローリスク外来 木村	高 橋			
特殊 外来		おっぱい外来 (9:00～16:30) 産 褥 健 診 (13:30～15:30) (高橋・田中)		おっぱい外来 (9:00～16:30) 2週間健診	おっぱい外来 (9:00～16:30)	おっぱい外来 (9:00～16:30)	おっぱい外来 (9:00～16:30) 思春期相談室 (15:00～17:00)	おっぱい外来 (9:00～12:00) 思春期相談室 (8:30～12:30) ㊦ピーチワクチン外来	
眼科	午前			㊦田 中		㊦大河原	㊦佐 藤		
	午後	㊦吉 田		㊦田 中		※ 午前中のみ診察			
皮膚科	午後	藤 田			宮本又は藤田		藤 田		
精神科	1 日	㊦心理外来(大津)pm		須 田 ㊦心理外来(大津)am・ pm	㊦心理外来(大津) am・pm	㊦心理外来(大津) am・pm	㊦心理外来(大津) am	㊦心理外来(大津)am	
耳鼻科	午前	藤 澤		藤 澤	藤 澤	自治派遣医師	藤 澤	藤 澤	
口腔外科(予約制)	1 日	岡 田・中 野		岡 田・中 野	岡 田・中 野	岡 田・中 野	岡 田・中 野	岡 田・中 野	
泌尿器科	午前	近 藤		近 藤	近 藤・中 村	近 藤(完全予約)	中 村	中 村	
	午後	夏 井		日 向			近 藤		
放射線科	1 日	小 林・中 嶋		小 林・中 嶋	小 林・竹 内・中 嶋	河 合・大 竹	小 林・中 嶋	中 田・河 合・小 林	

芳賀赤十字病院の 理念及び基本方針

《理念》 《基本方針》

患者さま本位の医療を心とします。

- 1.人道・博愛の赤十字精神にのっとり、全ての患者さまの人権と意思を尊重した医療を提供します。
- 2.医学の進歩に伴う医療水準向上のために、常に自己研鑽に努め、最新かつ安全な医療を提供します。
- 3.地域の中核病院として、医療・保健・福祉の関係機関との連携を推進し、地域医療の発展に寄与します。
- 4.災害救護活動に積極的に参加し、社会に貢献します。



芳賀赤十字病院